



「桂浜花海道」は、坂本龍馬の銅像のある桂浜へ通じる海岸線に沿って整備された道路で、花を使った修景によりシンボリックな道路として、観光客へのサービス性、快適性の向上を図るために整備された。

花海道はその名が示すように、連続して二二〇〇メートルの花壇が設置され、四季を通じて南国情緒を漂わせる美しい花が咲き誇っている。この大規模な花壇は、民間企業や団体により協議会がつくられ、維持管理が行われている。また、沿道にはところどころ海を見渡せる台場が設けられ、それぞれが風、波、夕陽、海、太陽と月を表現したモニュメントを設置した休憩所となつており、桂浜を訪れる県内外の観光客をはじめ市民にも広く利用され、好評を得ている。

## DATA・BOARD ②

- ①高知県高知市長浜
- ②延長：2,100m、幅員：3～6m
- ③花壇、台場、街路灯、モニュメント、トイレほか
- ④透水性五色石カラー舗装、コンクリート縁石、土佐漆喰、天然石、防眩木ほか

